



第5回北播磨広域定住自立圏 グラウンド・ゴルフ大会開催

1月16日（日）、青野運動公苑グラウンド・ゴルフコースにて、「第5回北播磨広域定住自立圏グラウンド・ゴルフ大会」が開催されました。

加西市・加東市・西脇市・多可町の3市1町から96名が選出され、交流を深めました。



力を合わせ鬼とコロナ退治 市内のこども園で豆まき

2月3日節分の日、市内のこども園では豆まきが行われ、マスク姿の園児たちは元気に鬼とコロナを追い払いました。鬼が現れると最初の方は悲鳴をあげて逃げ回っていましたが、慣れてくると手にした豆を力いっぱい投げつけていました。「怖かったけど楽しかった」と園児たちは笑顔で話しました。



加西市老人クラブ連合会 長寿の秘訣を分析、冊子へ

加西市老人クラブ連合会が、高齢で今なお元気で活躍されている方や100歳以上の方との面談やアンケート調査を実施、その結果を基に健康長寿の秘訣を探り、まとめた冊子「健康長寿の道しるべ」を発行しました。気質、食生活、日常生活について、身近な高齢者のお名前を出して、その取り組みを紹介。大変な人気で在庫不足のため、24の秘訣を知りたい方は、右のQRコードからご覧ください。



(左から) 吉田顧問、山下会長、西村市長

輝きふたび 誇りもきらめく 北条地区 屋台修理の完了披露

市内では、文化庁が行っている地域文化財への補助制度を活用した屋台や祭具の修理並びに、後継者の育成事業が実施されています。今年度は、北条節句祭りで奉納される屋台のうち7台と祭具などの部分的な修理を行い、新調時の姿に近づきました。うち黒駒区では2月6日に、所有する屋台の修理完了を祝うお披露目会を催しました。来場者は祭り談議に花を咲かせ、この日のために里帰りした若者も故郷の宝物を誇らしそうに見つめていました。



日吉地区ふるさと創造会議 自家用有償旅客運送の登録を申請

2月2日に国土交通省神戸運輸監理部兵庫陸運部を日吉地区ふるさと創造会議の松尾会長とお出かけ部会の北川部会長が訪れ、竹内運輸企画専門官に対し、公共交通空白地有償運送として「日吉地区乗り合いタクシー」の登録申請を行いました。

認められれば、3月末より日吉地区住民の念願であったデマンド型乗り合いタクシー「ひよタク」の試験運行が始まる予定です。



(左から) 松尾会長、北川部会長、竹内専門官

古代土器、野焼きで焼き上げ 北条小児童ら窯出し

北条小学校6年生74名が、もみや木ぎれを使って、昔ながらの手法「野焼き」で焼き上げた古代の土器を窯出ししました。校内の学習園に作った窯で7日間焼いたものです。児童たちは、熱くなった窯から灰をよけながら取り出し、松田志庵さんは「壊れずにいい感じに焼けてうれしい。ふちを太くするなど工夫して出来は思ったより良かった」と話しました。



農家の岡田毅さん トマト品評会で 2回目の農林水産大臣賞受賞

岡田毅さん（下宮木町）が、第53回兵庫県ハウストマト立毛品評会で農林水産大臣賞を受賞されました。岡田さんは「加西とまとは長い歴史がある。絶えさせることなくこれからも活動していきたい。また、今回の受賞を機に皆さんに気にかけていただければと思います」と受賞を喜びました。



加西産冬かぼちゃ「ダークホース」 学校給食に登場

加西ブランド協議会が特産化に取り組む冬かぼちゃ「ダークホース」を使用したコロッケが学校給食に登場しました。また、コロッケに使用する玉ねぎも地元農家産を使用しました。「ダークホースは初めて。甘くておいしかったです」と吉田育夢さん（下里小学校5年）は笑顔で話してくれました。

